土工用振動ローラ

10 ~ 13 T GC 製品ライン

エンジン出力	
米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、オフロード法 2014 年	90 kW（121 hp）
締固め幅	2,134 mm（84 in）
運転質量（キャブ装着時）	
CS10 GC	10,494 kg（23,136 lb）
CS11 GC	11,238 kg（24,775 lb）
CS13 GC	12,655 kg（27,900 lb）
CP11 GC	11,389 kg（25,109 lb）
CP13 GC	12,641 kg（27,869 lb）

エンジンの排出ガスの詳細については、技術仕様を参照してください。

CAT® GC

土工用振動ローラ

CAT® GC 土工用振動ローラは、バランスを維持しながら操作を容易にするとともに、運転経費を低減し、性能を向上させる技術を現場にもたらします。

生産性と効率性

CAT® GC 土工用振動ローラは、Caterpillar 製品に期待される信頼性、汎用性、整備性はそのままに、10 ~ 13 トンクラスで必要な生産性を発揮します。

+ 目標密度の達成を支援するために設計されたテクノロジと振動システム
+ 簡単にコントロールできる快適な運転室
+ 地上から整備のためのアクセスが可能

シンプルな操作

GC 土工用振動ローラは使いやすいオペレータインターフェイスを備え、地表面およびドラムエッジへの視界に優れています。自動バイブ機能は、オペレータが一貫性を維持するうえで役立ちます。

低いオペレーティングコスト

エコモードと、永久密封型ベアリング内蔵で定期メンテナンス不要のヒッチ、そしてサービス間隔の延長により、運用とメンテナンスのコストを抑制できます。

優れた締固め性能

締固めテクノロジは、機械の機能およびドラムオプションとともに、さまざまな用途で目標密度を実現するために役立ちます。

人間工学に基づく快適設計

オペレーション

シンプルなコントロール

+ ボタン 1 つで操作可能な 2 段階振動コントロールスイッチ
+ 推進および安全に関連したコントロールは、アクセスしやすいようにオペレータの右側に集約
+ 自動振動機能により推進レバーの位置に基づいて自動的に振動を開始および停止
+ 自由に構成可能な LED デジタル表示器

運転室

+ 標準装備の ROPS/FOPS キャノピとビニール製のサスペンションシートから、空調機能を備える ROPS/FOPS キャブとデラックスハイバックエアライドシートにアップグレード
+ 専用の収納エリアとカップホルダーにより、運転中にアイテムを安全に保持できます

広々とした視界

車内外のミラーにより作業現場で広い視野が確保され、またオプションのリアビジョンカメラにより運転が支援され，安全性が高まります。夜中でも明度を高めた、改良された LED 照明

1 日を通して快適

シート、アームレスト、ステアリングコラムは調整可能で、アイソレーション取り付けの運転室およびラバーフロアマットが稼働中の騒音と振動を低減し、快適性を高めるのに役立ちます。

ドラムオプション

GC 土工用振動ローラには、スムーズドラムまたはパッドフットドラムを搭載したモデルが用意されています。汎用性を最大化できるように、スムーズドラムモデル用にツーピースのパッドフットシェルキットオプションも用意されています。

人間工学に基づいた乗降性

広々とした運転室入口は出入りが簡単で、角度の付いた踏み段と便利なハンドレールが両側に備わっており、入口床面には滑止めも施されています。

出力
必要なときに

信頼性の高い推進システムを備える CAT エンジンを搭載した CAT GC 土工用振動ローラは、いつでも利用できます。

CAT エンジン

CAT C3.6 エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU ステージ V および日本 2014 年排出ガス基準に適合しています。このエンジンは、信頼性と静音性に優れ、さまざまな締固め用途のために動力を供給します。

エコモード

最大限のエンジン回転数を必要としない運転条件では、オペレータはエコモードを使用して燃料消費量を低減できます。最大エンジン出力が必要な場合、オペレータはハイアイドリングに切り替えることができます。

推進システム

この推進システムは、シングルポンプで駆動する設計で、平坦な場所から中程度の勾配に最適です。リミテッドスリップディファレンシャルアクスルとオプションのトラクションタイヤを組み合わせることで、けん引力が向上します。オペレータは、１つのボタンを選択することで、作業速度と移動速度を簡単に切り替えることができます。

トラクションコントロール

オプションのトラクションコントロールシステムは、砂やルーズマテリアルなどの柔らかい路面条件でトラクションを向上させために役立ちます。オペレータは、運転条件に応じて、推進モード選択スイッチを回すことで、機械のモードを簡単に変更できます。

ポッド型振動システム

Caterpillar 独自のポッド形状偏心ウェイトは、振動ベアリングオイルの 3 年間、3000 時間の交換間隔で、高い信頼性、スムーズな性能、低騒音を実現するように設計されています。

振幅と静線圧

静線圧と振幅が大きく、作業を完了するために必要な締固め効果が得られます。

MICROVIBE™による振動の最小限の抑制

MicroVibe™ は、CS10 GC、CS11 GC、 および CS13 GC で利用可能なオプションのドラムコンフィギュレーションであり、振動の影響を受けやすい用途で標準ドラムよりも振幅を縮小します。

性能の拡張

生産性の向上に役立つオプション

ドラムおよび運転室オプションは、GC 土工用振動ローラの質量および馬力に合わせて設計されており、性能、安全性、および安定性を向上させることができます。

パッドフットドラムとシェルキットオプション

楕円形のパッドは、リフトが厚い用途に最適で、水平方向の締固め力を導入します。テーパ形状は、より深く貫入するように設計され、パッド間の資材の蓄積を低減するために役立ちます。

四角形のパッドは、リフトが薄い場合に良好な結果が得られ、路面のシーリングに最適です。

オプションの CAT パッドフットシェルハーフキットはユニバーサルで、2,134 mm（84 in）ドラムを搭載した高性能な GC ソイルコンパクタで使用できます。

注記 : 高性能モデルと GC モデルでは、バンパとスクレーパの設計が異なります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

楕円形のパッド

四角形のパッド

オプションの XT ウエイトキット（現場取付け用）

キットを使用すると、機械の質量が増加し、CS10 GC を 11 メートルトン以上に、また CS11 GC を 12 メートルトン以上にアップグレードできます。

質量を追加することで、静線圧が増加するため、幅広い用途およびリフト厚さにコンパクタを使用できるようになります。これらのオプションにより、競争入札やレンタルを行うときに機械の質量に柔軟性を持たせることができます。

運転室オプション

ISO マウントのキャノピとキャブオプションにより、オペレータを風雨から保護します。標準装備の ROPS/FOPS キャノピは、温度調節可能な ROPS/FOPS キャブにアップグレードできます。

ROPS/FOPS キャノピ

ROPS/FOPS キャブ

CAT COMPACT テクノロジ

ニーズに合わせて拡張可能

CAT Compact は、オペレータによる仕様どおりの締固めを支援する一連のテクノロジで、人間の直感だけでは不可能な優れた一貫性、均一性、および効率性を実現します。CAT Compact テクノロジは、操作性、汎用性、および拡張性に優れており、現在および将来のニーズに合わせてソリューションをカスタマイズすることができます。

マシンドライブパワー（MDP）

機械駆動力（MDP）は、土壌の固さを示す転がり抵抗に打ち勝つために必要なエネルギーを測定する独自のテクノロジです MDP は、振動システムを ON または OFF にした状態で動作します。MDP は、30 ~ 60 cm（1 ~ 2 ft）の深さ（一般的なリフト厚さ）まで測定でき、粒状土や粘性土などのあらゆる種類の土壌に使用できます。

土壌硬度計の値（CMV、COMPACTION METER VALUE）

締固め計測値は、ドラムに取り付けられた加速度センサを使用することで、最大 1.2 m（4 ft）の深さまでの複数の砕石路盤および下層路盤の土壌の固さを示します。このテクノロジは、道路構造に関する問題を発見したり、オペレータが作業の状況を確認するのに役立ったりすることがあります。このテクノロジは、粒状土壌にのみ使用できます。

簡単にアクセスできる

メンテナンス

日常点検の実施は、機械を毎日稼働させるのに役立ちます。そのため、Caterpillar では、それらの点検をできるだけ簡単に行えるようにすることに焦点を合わせました。日常点検ポイントは、重要なコンポーネントと一緒に地上から簡単に手が届く位置にまとめられています。丈夫な一体型フードは前方に開くため、エンジン冷却系統に容易にアクセスできます。定期オイルサンプリング（S·O·S℠）ポートが装備されており、流体サンプルを簡単かつ迅速に採取することができます。

低メンテナンス設計

長年にわたって知られている他の CAT 土工用振動ローラと同様に、GC モデルには密閉式ベアリングとバッテリ付きのヒッチが装備されており、定期的なメンテナンスは不要です。ポッド形状偏心ウェイトは、3 年間、3000 時間のメンテナンス間隔を実現しており、1 回の整備でより長い時間稼働させるのに役立ちます。

延長された油水類交換間隔

定期的なサンプリングで流体の状態を監視することで、以下の交換間隔まで延長できます。

+ 12000 時間ごとの冷却水交換
+ 3000 時間ごと作動油の交換
+ 3000 時間ごとの振動ベアリングオイルの点検
+ 500 時間ごとのエンジンオイルとフィルタの交換

CAT 機械管理テクノロジ
正確な状況把握に基づく車両管理

Cat 機械管理テレマティクステクノロジを活用することで、機器、資材、作業員からデータを収集し、カスタマイズ可能なフォーマットで情報を利用できるため、作業現場の複雑な管理作業を楽に行えるようになります。

VISIONLINK®

VisionLink® は、フリート全体の管理で推量を排除します。
規模や機器のメーカーは問いません。* デスクトップまたはモバイルデバイスから機器データをレビューして、アップタイムを最大化し、資産を最適化します。VisionLink では、インタラクティブなダッシュボードにより、あらゆる規模の作業が容易になります。情報に基づく意思決定を通じて、コストを削減し、メンテナンスを簡素化し、現場の安全性とセキュリティを向上させることができます。お近くの Cat ディーラでは、さまざまなご契約内容のオプションを取り揃え、機械を接続して、ビジネスを管理するために何が必要か、お客様に適切な構成を提案いたします。

+ 24 時間 365 日のフリート監視
+ 混在するフリートの管理
+ フリート利用率の最適化
+ 場所ごとの資産の追跡
+ 資産の健全性状態の表示
+ 点検レポートのレビュー
+ メンテナンスタスクの割り当て
+ 休車時間を最小限に抑制
+ サービスのリクエストと部品の注文
+ サマリーレポートのダウンロード

* データフィールドの有無は、機器メーカーにより異なる場合があります。

リモートサービス **

リモートトラブルシュートにより、Cat ディーラは、コネクテッド機械の診断試験をリモートに実施したり、機械の稼働中に潜在的な問題を正確に特定したりすることができます。リモートトラブルシューティングは、サービスメカニックが正しい部品とツールを最初から使用できるように案内し、二度手間を排除して、時間とコストを節約します。

リモートフラッシュは、整備者がいなくてもオンボードソフトウェアをアップデートでき、都合の良いときにソフトウェアアップデートを開始し、全体的な運用効率を向上させることができます。

** 携帯電話の通信範囲内にいる必要があります。

Caterpillar 社は、製品、サービス、テクノロジを地域により異なるタイミングで発売しています。ご利用いただけるテクノロジと仕様については、お近くの Cat ディーラにご確認ください。

技術仕様

エンジンおよびパワートレイン	
エンジンモデル	CAT® C3.6
排出ガス	米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、韓国 Stage V、日本オフロード法 2014 年
エンジン出力 – ISO 14396:2002	90 kW（121 hp）
定格出力（グロス）– SAE J1995:2014	91.7 kW（122.9 hp）
定格出力（ネット）– ISO 9249:2014*	83.7 kW（112.2 hp）
定格出力（ネット）– SAE J1349:2011*	82.9 kW（111.2 hp）
シリンダ数	4
総行程容積（排気量）	3.6 L（219.7 in³）
行程	127 mm（5 in）
内径	120 mm（4.7 in）
最高走行速度	11 km/h（6.8 mph）
先進トラクションコントロール（CS13 GC、CP13 GC	10 km/h（6.2 mph）
理論登坂能力（振動あり / なし）**	
CS10 GC	55 %
CS11 GC	55 %
CS13 GC	50 %
CP11 GC	55 %
CP13 GC	50 %

* 表示されている定格出力（ネット）は、ファン（最高速度で回転）、エアクリーナおよびオルタネータが装着されている場合に、エンジンフライホイール部で得られる出力です。
** 実際の登坂能力は現場の状況と機械仕様構成に応じて異なります。詳細については、取扱説明書を参照してください。

エアコンディショニング

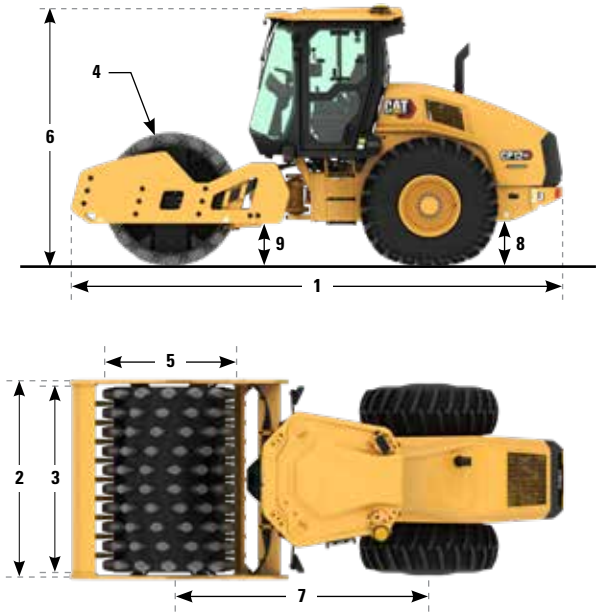
当機のエアコンシステムにはフッ素系
温室効果ガス冷媒 R134a（地球温暖化係数 =1,430）を使用。
システムに含まれている冷媒の質量は 2.2 kg（4.91 lb）で、
CO_2 換算で 3.146 メートルトン（3.468 米トン）に相当します。

寸法	
1 全長	5.7 m（18.7 ft）
2 全幅	2.3 m（7.5 ft）
3 ドラム幅	2,134 mm（84 in）
4 ドラムシェル厚	25 mm（1 in）
5 ドラム直径	
スムーズドラム	1,535 mm（60.4 in）
パッドフットドラム	1,549 mm（60.9 in）
6 全高	3 m（9.8 ft）
パッドフットシェルキット付きスムーズドラム	3.03 m（9.9 ft）
7 ホイールベース	3 m（9.8 ft）
8 最低地上高	
スムーズドラム	518 mm（20.4 in）
パッドフットドラム	516 mm（20.3 in）
9 縁石とのクリアランス	
スムーズドラム	492 mm（19.4 in）
パッドフットドラム	496 mm（19.5 in）
旋回半径（内側）	3.9 m（12.7 ft）
ヒッチアーティキュレート角度	34°
オシレーション角度（揺動角）	15 °

整備交換時の容量	
燃料タンク（容量合計）	213 L（56.3 gal）
尿素水タンク	19 L（5 gal）
冷却水	18.5 L（4.9 gal）
エンジンオイルとフィルタ	11.6 L（3.1 gal）
偏心ウエイトハウジング（合計）	26 L（6.9 gal）
アクスルおよびファイナルドライブ	10 L（2.6 gal）
作動油タンク（交換時）	23 L（6.1 gal）

パッドフットドラム仕様	
パッド数	140
シェブロン数	14
楕円形パッド	
パッド高	127 mm（5 in）
パッド面積	74.4 cm²（11.5 in²）
角型パッド	
パッド高	100 mm（3.9 in）
パッド面積	123 cm²（19.1 in²）

オプションのパッドフットシェルキットの仕様	
パッド数	120
シェブロン数	16
楕円形パッド	
パッド高	89.8 mm（3.5 in）
パッド面積	63.5 cm²（9.8 in²）
角型パッド	
パッド高	89.8 mm（3.5 in）
パッド面積	105.7 cm²（16.4 in²）



技術仕様

スムーズドラム機械ウェイト						
	CS10 GC		CS11 GC		CS13 GC	
運転質量						
ROPS/FOPS キャノピ	10,340 kg	22,796 lb	11,084 kg	24,435 lb	12,501 kg	27,560 lb
楕円パッドフットシェルキット	12,022 kg	26,503 lb	12,765 kg	28,142 lb	13,169 kg	29,033 lb
角型パッドフットシェルキット	12,181 kg	26,854 lb	12,924 kg	28,493 lb	13,328 kg	29,383 lb
ROPS/FOPS キャブ	10,494 kg	23,136 lb	11,238 kg	24,775 lb	12,655 kg	27,900 lb
楕円パッドフットシェルキット	12,176 kg	26,843 lb	12,919 kg	28,482 lb	13,323 kg	29,372 lb
角型パッドフットシェルキット	12,335 kg	27,194 lb	13,078 kg	28,832 lb	13,482 kg	29,723 lb
ドラムでの質量						
ROPS/FOPS キャノピ	5,830 kg	12,853 lb	6,102 kg	13,453 lb	7,691 kg	16,955 lb
楕円パッドフットシェルキット	7,458 kg	16,442 lb	7,730 kg	17,042 lb	7,979 kg	17,590 lb
角型パッドフットシェルキット	7,617 kg	16,793 lb	7,889 kg	17,393 lb	8,138 kg	17,940 lb
ROPS/FOPS キャブ	5,873 kg	12,948 lb	6,146 kg	13,549 lb	7,734 kg	17,051 lb
楕円パッドフットシェルキット	7,501 kg	16,538 lb	7,774 kg	17,138 lb	8,022 kg	17,685 lb
角型パッドフットシェルキット	7,660 kg	16,888 lb	7,933 kg	17,488 lb	8,181 kg	18,036 lb

運転質量は概算で、全油水類と 75 kg（165 lb）のオペレータが含まれます。キャブ質量には暖房とエアコンの装備が含まれます。

スムーズドラム振動システム						
	CS10 GC		CS11 GC		CS13 GC	
ノミナル振幅 – 高	2 mm	0.079 in	2 mm	0.079 in	2 mm	0.079 in
振動数（ハイアイドル時）	30 Hz	1,800 vpm	30 Hz	1,800 vpm	30 Hz	1,800 vpm
振動数（エコモード時）	28.6 Hz	1,716 vpm	28.6 Hz	1,716 vpm	28.6 Hz	1,716 vpm
ノミナル振幅 – 低	1 mm	0.039 in	1 mm	0.039 in	1 mm	0.039 in
振動数（ハイアイドル時）	33 Hz	1,980 vpm	33 Hz	1,980 vpm	33 Hz	1,980 vpm
振動数（エコモード時）	31.5 Hz	1,890 vpm	31.5 Hz	1,890 vpm	31.5 Hz	1,890 vpm
遠心力						
最大（30 Hz（1,800 vpm）時）	250 kN	56,200 lb	250 kN	56,200 lb	250 kN	56,200 lb
最小（33 Hz（1,980 vpm）時）	149 kN	33,500 lb	149 kN	33,500 lb	149 kN	33,500 lb
高振幅の VM クラス（キャブコンフィギュレーション）	VM2		VM3		VM3	
MicroVibe™ 使用時のノミナル振幅（33 Hz（1,980 vpm）時）						
高	1.19 mm	0.047 in	1.19 mm	0.047 in	1.19 mm	0.047 in
低	0.21 mm	0.008 in	0.21 mm	0.008 in	0.21 mm	0.008 in
MicroVibe 使用時の起振力（33 Hz（1,980 vpm）時）						
最大	176 kN	39,566 lb	176 kN	39,566 lb	176 kN	39,566 lb
最小	31 kN	6,969 lb	31 kN	6,969 lb	31 kN	6,969 lb
MicroVibe 使用時の高振幅の VM クラス（キャブコンフィギュレーション）	VM2		VM2		VM2	
静線圧						
ROPS/FOPS キャノピ	27.3 kg/cm	153 lbs/in	28.6 kg/cm	160.1 lbs/in	36 kg/cm	201.8 lbs/in
ROPS/FOPS キャブ	27.5 kg/cm	154.1 lbs/in	28.8 kg/cm	161.3 lbs/in	36.2 kg/cm	202.9 lb/in

記載されている静線圧は概算であり、車両仕様構成によって異なります。

技術仕様

パッドフットドラム機械ウェイト				
	CP11 GC		CP13 GC	
運転質量				
ROPS/FOPS キャノピ				
楕円形パッドフットドラム	11,235 kg	24,769 lb	12,487 kg	27,529 lb
四角形パッドフットドラム	11,267 kg	24,840 lb	12,519 kg	27,599 lb
ROPS/FOPS キャブ				
楕円形パッドフットドラム	11,389 kg	25,109 lb	12,641 kg	27,869 lb
四角形パッドフットドラム	11,421 kg	25,179 lb	12,673 kg	27,939 lb
ドラムでの質量				
ROPS/FOPS キャノピ				
楕円形パッドフットドラム	6,345 kg	13,988 lb	7,698 kg	16,971 lb
四角形パッドフットドラム	6,377 kg	14,059 lb	7,730 kg	17,041 lb
ROPS/FOPS キャブ				
楕円形パッドフットドラム	6,388 kg	14,084 lb	7,741 kg	17,066 lb
四角形パッドフットドラム	6,420 kg	14,154 lb	7,773 kg	17,137 lb

運転質量は概算で、全油水類と 75 kg（165 lb）のオペレータが含まれます。キャブ質量には暖房とエアコンの装備が含まれます。

パッドフットドラム振動システム				
	CP11 GC		CP13 GC	
ノミナル振幅 – 高	1.8 mm	0.071 in	1.8 mm	0.071 in
振動数（ハイアイドル時）	30 Hz	1,800 vpm	30 Hz	1,800 vpm
振動数（エコモード時）	28.6 Hz	1,716 vpm	28.6 Hz	1,716 vpm
ノミナル振幅 – 低	0.89 mm	0.035 in	0.89 mm	0.035 in
振動数（ハイアイドル時）	33 Hz	1,980 vpm	33 Hz	1,980 vpm
振動数（エコモード時）	31.5 Hz	1,890 vpm	31.5 Hz	1,890 vpm
遠心力				
最大（30 Hz（1,800 vpm）時）	249 kN	55,932 lb	249 kN	55,932 lb
最小（33 Hz（1,980 vpm）時）	148 kN	33,249 lb	148 kN	33,249 lb
高振幅の VM クラス（キャブコンフィギュレーション）	VM3		VM3	

標準装備品とオプション装備品

特長、標準およびオプション装備品は異なる場合があります。お客様の地域の具体的な製品や互換性については、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

運転席	標準	オプション仕様
ROPS/FOPS キャノピ（ハンドレール、フロアマット、車内リアビューミラー付き）	●	
ROPS/FOPS キャブ（空調制御機能、フロアマット、車外リアビューミラー付き）		○
ビニール製サスペンションシート	●	
デラックスハイバック、エアライドシート（キャブ）		○
三シールド / 粉塵シールド（キャノピ）		○
ロールダウンサンスクリーン（キャブ）		○
車内リアビューミラー（キャブ）		○
外部リアビューミラー（キャノピ）		○
調整式チルトステアリングコラム	●	
リアビューカメラ、カラータッチスクリーンディスプレイ		○
視認性の高い 76 mm（3 in）のシートベルト	●	
12 V 電源ソケット	●	
ホーン、後進警報ブザー	●	
シートベルトスイッチ		○
騒音低減キット		○

振動システム	標準	オプション仕様
スムーズドラム（CS10 GC、CS11 GC、CS13 GC）	●	
パッドフットドラム – 楕円形または四角形パッド（CP11 GC、CP13 GC）	●	
取外し可能シェルキット – 楕円形または正方形のパッド（CS10 GC、CS11 GC、CS13 GC）		○
ポッド形状偏心ウェイトハウジング	●	
二重振幅、二重周波数	●	
自動振動機能	●	
MicroVibe™（CS10 GC、CS11 GC、CS13 GC）		○
リア調整式鋼製スクレーパ	●	
二重調整式鋼製スクレーパ（CP11 GC、CP13 GC）	●	
二重調整式鋼製スクレーパ（CS10 GC、CS11 GC、CS13 GC）		○
二重調整式ポリウレタン製スクレーパ（CS10 GC、CS11 GC、CS13 GC）		○

テクノロジソリューション	標準	オプション仕様
VisionLink®	●	
リモートフラッシュ	●	
リモートトラブルシュート	●	
リモートでの無効化	●	
測定 – 機械駆動力（MDP）		○
測定 – 締固めメータ値（CMV）（CS10 GC、CS11 GC、CS13 GC）		○
機械スピードセンサ		○

パワートレイン	標準	オプション仕様
CAT C3.6 エンジン	●	
シングル走行ポンプ	●	
燃料フィルタ、ウォータセパレータ、プライミングポンプ、ウォータインジケータ	●	
エコモード	●	
ラジエータ / 作動油クーラ	●	
2 系統ブレーキシステム	●	
2 速ハイドロスタティックトランスミッション	●	
リミテッドスリップディファレンシャル	●	
トラクションコントロール、基本		○
先進トラクションコントロール（CS13 GC、CP13 GC）		○
トランスミッションガード		○

電気系統	標準	オプション仕様
12 V 電気系統	●	
150 A オルタネータ	●	
900 CCA バッテリ	●	
バッテリディスコネクトスイッチ	●	

その他	標準	オプション仕様
サイトゲージ（作動油レベル、ラジエータクーラントレベル用）	●	
定期オイルサンプリング（S • O • S℠）ポート : エンジンオイル、作動油、クーラント	●	
高外気温対応作動油（工場充填）		○
ラグトレッドタイヤ (CP11 GC、CP13 GC)	●	
フローテーショントレッドまたはラグトレッドタイヤ（CS10 GC、CS11 GC、CS13 GC）		○
作業灯（前方 2、後方 2）	●	
改良型照明パッケージ（前方 4、後方 4）		○
黄色回転式ビーコン		○
XT ウェイトキット（CS10 GC、CS11 GC）		○

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト（**www.cat.com**）をご覧ください。

© 2024 Caterpillar All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLink は Caterpillar 社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量 3 トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量 3 トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

QJDQ2824-03（12-2024）
ビルド番号 :01A
Europe, Japan, Korea, N Am